

2011
1
vol.718

NIITSU HOT 新津ホットステーション Station

今月号の紙面
・役員、議員、振興委員
・紙上名刺交換会
・各種団体部会
・新春賀詞交歓会案内
**会議所はお役に立ちます！
ただいま会員募集中！**

発行所 新津商工会議所 編集発行人 里村 進 毎月1回発行

〒956-0864 新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号 TEL 0250(22)0121 FAX 0250(25)2332 Email:n-cci@fsinet.or.jp URL http://www.niitsu.or.jp/



◀写真提供 荒木正春氏

新津の四季の風景（新津商工会議所は今年も地域活性化のために努力します）



新年のごあいさつ

新津商工会議所会頭

馬場 欣一

新年明けましておめでとうございます。平成23年の年頭に当たり、今年も卯年ですので、「景気が大きく跳ね上がり、企業、個人とも、平和で安心して幸せに暮らせる年になる様に」心から祈りたいと思います。会員の皆様には、昨年は当商工会議所が多様なご支援とご協力を頂き厚くお礼を申し上げます。

昨年は経済、政治、社会面において色々なことが起こった激動の一年でありました。経済面では、日本の景気が景気回復の勢いに陰りが出始め、昨年九月頃からアメリカ、ヨーロッパの経済の不安定要因も重なり、十五年振りの急激な円高、株安を招くなど、景気は足踏み状況にあり、先行き予断を許さない情勢にありま

す。特に、不況の克服、デフレからの脱却、雇用の確保などは、喫緊の課題であり、政府には、本格的な景気対策と予算措置を講じてもらい、国民の期待に応えて頂きたいものであります。

政治面では、昨年七月の参議院議員選挙で、与党民主党政が敗北し、参議院で与野党の勢力が逆転したこともあり、鳩山内閣が辞職し、菅内閣が誕生しました。菅内閣も、外交、経済、内政など、内外の課題が山積しており、先行きは厳しい状況にあります。

社会面では、夏の猛暑による米など農産物の不作や、宮崎県の牛、豚の口蹄疫発生による畜産農家への甚大な被害が出るなど、食糧問題に不安を残した一年でした。また、地球温暖化の影響もあり、各地に大雨、竜巻などの被害が多発したほか、不況や社会不安から相変わらぬ殺人、傷害などの凶悪犯罪が続発しました。また、昨年十一月末の北朝鮮による韓国延坪島の砲撃事件は戦争への不安を増幅させた衝撃的な出来事でありました。そんな中で明るい話題と言えば、ノーベル化学賞を根岸、鈴木の両教授が受賞されたことです。資源の乏しい日本にとって有能な人材は大きな財産であり、我が国の科学技術の進歩に大きく貢献して

います。

新潟県の経済については、アジア向け輸出や猛暑による特需が牽引し、県内企業の景況感は改善していますが、全国同様に、円高やエコカー補助金の終了などの経済対策の息切れで、幅広い業種で先行きへの不安感が強まっています。

一方、足元の新津地域の経済については、依然として厳しさが続いております。当会議所が会員企業に実施している直近の「新津地域景況調査」でも、総ての

こうした厳しい経済環境の中で、当会議所は昨年各種事業を着実に実施しました。まず、厳しい不況が続く中で、相談事業の強化に努め、会員のために、金融、経営等の相談に積極的に応じておりますほか、経営に役立つセミナーや講演会の開催に努めております。地域活性化事業では、「街なかガーデニング事業」、「にいつ食の陣(春、秋)」、「新津あおぞら市場(春、夏、秋)」を実施しました。これらの事業は地域住民の皆様からも認知され、定着化するともに、商店街の賑わい創出に寄与しております。また、新規事業にも取り組みました。昨年初めて実施した婚活事業「出会いのパーティー」も大勢の男女の方々から参加頂き、盛り上がりましたし、空き店舗事業の一環として実施した青年部運営による「駄菓子屋C57」は、子供から大人まで大勢のファンを集めて大成功を収めております。また、地域振興事業としては、「JAPANブランド育成支援事業（新津の花事業の振興・拡大）」、「産学官連携事業、農商工連携事業（地元の食材を使った新商品の開発、販路拡大等）」を実施し、産業振興に努めました。今年もこれら一連の事業を継続実施して、不況に喘ぐ新津地域が些かなりとも元気を取り戻せればと願っております。